

三井高陽 たかひる 交通史學者。明治二十二年七月十日東京生れ、昭和五十八年五月十九日歿（九〇一八三）。大正十一年慶應義塾大學理財學部卒。三井六本家の一、男爵壽太郎の長男、三井船舶株式會社初代社長就任。また交通・通信史を専攻し、母校慶大經濟學部、獨協大學等へ出講。昭和十年ウインズ大學の日本研究所を設け、圖書七千冊を寄贈して同大名譽評議員に擧げられた他、日壇協會名譽會長、日獨協會會長所長、ロンドン皇立切手協會會友となる。交通史學會會長。

著書に『切手談義』（昭和二十二年七月）『五十年通信文化振興會』、隨筆『郵便喇叭』（昭和四十八年八月私家版）等。

